

山口県景気動向指数 令和元年8月分の概要

1 8月のCI(平成27年=100)は、先行指数:98.0、一致指数:97.9、遅行指数:110.6となった。

(1) 先行指数:2.6ポイント上昇

先行指数は、前月と比較して2.6ポイント上昇し、3か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は1.13ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は0.71ポイント下降し、4か月連続の下降となった。

(2) 一致指数:1.2ポイント下降

一致指数は、前月と比較して1.2ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は0.57ポイント下降し、8か月連続の下降、7か月後方移動平均は1.34ポイント下降し、6か月連続の下降となった。

(3) 遅行指数:0.9ポイント上昇

遅行指数は、前月と比較して0.9ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は0.27ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は0.04ポイント下降し、9か月ぶりの下降となった。

2 一致指数の基調判断

景気動向指数(CI一致指数)は、悪化を示している。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度は、以下のとおり。

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C2:雇用保険受給者実人員	0.66	C3:有効求人倍率(除く学卒)	-1.82
C4:鉱工業生産指数	0.59	C5:輸入通関実績	-0.73
C1:所定外労働時間指数(製造業)	0.16		

※所定外労働時間指数(製造業)は、事業所規模30人以上の値を用いている。

4 一致指数の推移

